

草津市指定管理者選定評価委員会議事概要

開催年月日	令和元年12月2日(月)	開催時間	午前10時30分から 午前11時30時まで
出席者	委員5名、施設担当職員4名、事務局4名 申請団体		
傍聴者	2人		
付議事項	指定管理者の候補者の選定に係る意見を求めること等について 「のびっ子」老上の指定管理者の候補者の選定		
<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 「のびっ子」老上の指定管理者の候補者の選定 <ul style="list-style-type: none"> ・事務局説明 ・担当課より説明 ・申請者からプレゼンテーション(追加説明) ・質疑応答 ・審査・採決(非公開) 3 事務連絡 4 閉会 			

◆令和元年度に選定を行い候補者が決定した「のびっ子」老上について、令和元年11月18日に候補者から辞退の届出があったので再度候補者の選定を行うもの。

「のびっ子」老上の指定管理者の候補者の選定

1 担当課説明

(1) 施設の概要等

募集要項記載のとおり。

のびっ子名称	開設日	開設場所	定員	建物面積	専用区画面積	施設内容
のびっ子老上	H23.4.1	草津市野路町517番地	90	253.48㎡ 鉄骨2階建専用施設 H22年度	保育室 153.38㎡ 静養室 6.14㎡	生活室・学習室・休憩室・玄関ホール・男女便所・多機能便所

(2) 募集概要等

募集方法は、非公募により「特定非営利活動法人スポキッズ」を候補者として選定、指定期間は、令和2年4月1日から令和7年3月31日までの5年間

(3) 採決方法

候補者として選定するかどうか出席委員の多数決により採決

2 各申請者によるプレゼンテーションおよび質疑応答

◆特定非営利活動法人 スポキッズ（以下「スポキッズ」という。）によるプレゼンテーション：略

（以下 質疑応答）

<委員（以下「委」という。）>：貴法人が現在運営している施設において、地域との連携はどの様にされているか。

<スポキッズ>：まちづくりセンター等の地域の施設にお伺いする時は、事前の説明で、伺う人数だけではなく、活動の目的の説明も行うようにし、施設の方にも同じ思いで見守ってもらえるように考えている。

<委>：地域の活動を行う中で子ども達が学べたと思える点について。

<スポキッズ>：地域の方と触れ合うことで、子ども達が自分では地域の中で生きているという感覚を味わっていると感じる。

<委>：現在運営している施設において、保護者会の負担について聞いていることはあるか。

<スポキッズ>：草津市で民設の児童育成クラブを運営しているが、実施する前に保護者の方とお話しした意見として、出来るだけクラブの方で対応して欲しいという御意見であったので、保護者会という形ではなく、お手紙や、意見箱を設置する形で連携をとっている。全ての施設で保護者会が無いという訳ではなく、大阪のクラブについては、役員会懇談会とあわせて年12回開催しているところもある。それぞれのクラブや地域の特性があると思うので、「のびっ子」老上についても保護者の御意見を聞いていきたいと考えている。

<委>：申請書に記載のある、保護者が相談しやすい雰囲気づくりとは具体的にどういった内容か。

<スポキッズ>：職員の多めの配置および資質向上を図ることで、外から見ても働く職員の余裕が感じられるようにすることが、相談しやすい雰囲気づくりだと考えている。

<委>：館外学習に関して、安全面と費用面についての考えについて

<スポキッズ>：県外に行く場合は、理事長まで計画をあげてもらっている。県内については、関西の担当理事まであげてもらっている。なお、事前の現地の下見は当然のことながら行うようにしている。費用面については、民設での実績でいうと、当法人が必要と判断し、全員参加とした場合は、法人で費用を負担している。希望者を募る場合は、参加者に実費負担をしていただいている。

<委>：子どもの思いを受け止められる大人がどれくらいいるかということや、そのための時間の確保が重要となると考えられるがその点について。

<スポキッズ>：全体を見る職員1人と個々の活動を見る職員2名程度いる体制で子どもたちをほったらかしにせずに、活動に関われるようにしている。

<委>：プレゼンテーションであった安定性とは、具体的にはどういうことか。

<スポキッズ>：職員が辞めないような職場づくりをすることが安定性に繋がると考えている。

3 採決

審議後、出席委員全員の賛成が得られ、指定管理者として「特定非営利活動法人 スポキッズ」を候補者とすることが適当であるとの結論に至った。